

地球を

かたづけ
る成果展

2022年3月12日(土) - 4月10日(日) 11:00 - 19:00

SCARTSモールC / 札幌市民交流プラザ2F 観覧無料

プラットフォーム ++A&T -SCARTS ART & TECHNOLOGY Project-は、アーティストや研究者、SCARTS、そしてワークショップに参加する中学生・高校生と共に、創作する「場」をつくるプロジェクトです。毎回「テクノロジー」に関わるテーマでワークショップを行い、その成果発表としての展覧会を開催しています。

第6弾のテーマは「地球をかたづける」。昨年11月に開催したワークショップでは、アーティストの大和田俊氏の作品《unearth》を取り上げました。2億7千万年前の地球に生きた生物の化石を使った同作を前に、参加者たちはリサイクルや再生可能エネルギーなどさまざまな知見に触れ、アーティストや専門家たちと対話を重ねました。さらに、作品を分解する作業を経て、それを「かたづける」ためのアイデアを出し合いました。

今回の成果展では、ワークショップで参加者が考えたプロセスに着目しながら、そこで出された「かたづける」ためのアイデアを紹介します。さらに、それらのアイデアを大和田氏が実行した結果も展示します。



Photo: Takeshi Hyakutou

アーティスト
大和田 俊

1985年栃木県生まれ。サウンド・アーティスト。音響と、生物としてのヒトの身体や知覚、環境との関わりに関心を持ちながら、電子音響作品やインスタレーションの制作を行なっている。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院美術研究科修了。主な展示に「Tokyo Experimental Festival Vol.9」(トーキョーワンダーサイト本郷、東京、2014)、同展示で最優秀賞を受賞。2020年には個展「破裂OKひろがり」(小山市車屋美術館、栃木)を開催。



Photo: Takeshi Hyakutou



Photo: Takeshi Hyakutou

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、検温、手指の消毒、マスクの着用の徹底など、適切な対策をとって開催いたします。また、感染状況により内容が変更になる場合があります。

主催：札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)
北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)
後援：札幌市、札幌市教育委員会
Advertising Design by Kaori Kojima



Photo: Takeshi Hyakutou



お問い合わせ
札幌市中央区北1条西1丁目
札幌市民交流プラザ2階
TEL: 011-271-1955 (9:00-17:00)
地下鉄「大通」駅30番出口から
西2丁目地下歩道より直結
www.sapporo-community-plaza.jp/scarts.php



地球をかたづける成果展

地

展 果 成 づ け る 球 展
球をかたづける

2022年3月12日(土) - 4月10日(日) 11:00 - 19:00

SCARTSモールC / 札幌市民交流プラザ2F 観覧無料

プラットフォーム ++A&T -SCARTS ART & TECHNOLOGY Project-は、アーティストや研究者、SCARTS、そしてワークショップに参加する中学生・高校生と共に、創作する「場」をつくるプロジェクトです。毎回「テクノロジー」に関わるテーマでワークショップを行い、その成果発表としての展覧会を開催しています。

第6弾のテーマは「地球をかたづける」。昨年11月に開催したワークショップでは、アーティストの大和田俊氏の作品《unearth》を取り上げました。2億7千万年前の地球に生きた生物の化石を使った同作を前に、参加者たちはリサイクルや再生可能エネルギーなどさまざまな知見に触れ、アーティストや専門家たちと対話を重ねました。さらに、作品を分解する作業を経て、それを「かたづける」ためのアイデアを出し合いました。

今回の成果展では、ワークショップで参加者が考えたプロセスに着目しながら、そこで出された「かたづける」ためのアイデアを紹介します。さらに、それらのアイデアを大和田氏が実行した結果も展示します。



Photo: Takeshi Hyakutou

アーティスト
大和田 俊

1985年栃木県生まれ。サウンド・アーティスト。音響と、生物としてのヒトの身体や知覚、環境との関わりに関心を持ちながら、電子音響作品やインスタレーションの制作を行なっている。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院美術研究科修了。主な展示に「Tokyo Experimental Festival Vol.9」(トーキョーワンダーサイト本郷、東京、2014)、同展示で最優秀賞を受賞。2020年には個展「破裂OKひろがり」(小山市車屋美術館、栃木)を開催。



Photo: Takeshi Hyakutou

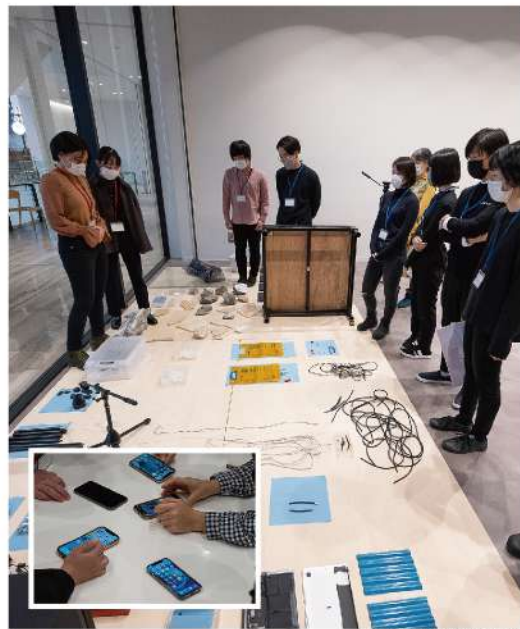


Photo: Takeshi Hyakutou

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、検温、手指の消毒、マスクの着用の徹底など、適切な対策をとって開催いたします。また、感染状況により内容が変更になる場合があります。

主催：札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)
北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)
後援：札幌市、札幌市教育委員会
Advertising Design by Kaori Kojima



Photo: Takeshi Hyakutou



お問い合わせ
札幌市中央区北1条西1丁目
札幌市民交流プラザ2階
TEL: 011-271-1955 (9:00-17:00)
地下鉄「大通」駅30番出口から
西2丁目地下歩道より直結
www.sapporo-community-plaza.jp/scarts.php



地球をかたづける成果展

地球をかたづ

ける成果展

2022年3月12日(土) - 4月10日(日) 11:00 - 19:00

SCARTSモールC / 札幌市民交流プラザ2F 観覧無料

プラットフォーム ++A&T -SCARTS ART & TECHNOLOGY Project-は、アーティストや研究者、SCARTS、そしてワークショップに参加する中学生・高校生と共に、創作する「場」をつくるプロジェクトです。毎回「テクノロジー」に関わるテーマでワークショップを行い、その成果発表としての展覧会を開催しています。

第6弾のテーマは「地球をかたづける」。昨年11月に開催したワークショップでは、アーティストの大和田俊氏の作品《unearth》を取り上げました。2億7千万年前の地球に生きた生物の化石を使った同作を前に、参加者たちはリサイクルや再生可能エネルギーなどさまざまな知見に触れ、アーティストや専門家たちと対話を重ねました。さらに、作品を分解する作業を経て、それを「かたづける」ためのアイデアを出し合いました。

今回の成果展では、ワークショップで参加者が考えたプロセスに着目しながら、そこで出された「かたづける」ためのアイデアを紹介します。さらに、それらのアイデアを大和田氏が実行した結果も展示します。



Photo: Takeshi Hyakutou

アーティスト
大和田 俊

1985年栃木県生まれ。サウンド・アーティスト。音響と、生物としてのヒトの身体や知覚、環境との関わりに関心を持ちながら、電子音響作品やインスタレーションの制作を行なっている。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院美術研究科修了。主な展示に「Tokyo Experimental Festival Vol.9」(トーキョーワンダーサイト本郷、東京、2014)、同展示で最優秀賞を受賞。2020年には個展「破裂OKひろがり」(小山市車屋美術館、栃木)を開催。



Photo: Takeshi Hyakutou



Photo: Takeshi Hyakutou

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、検温、手指の消毒、マスクの着用の徹底など、適切な対策をとって開催いたします。また、感染状況により内容が変更になる場合があります。

主催:札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)
北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)
後援:札幌市、札幌市教育委員会
Advertising Design by Kaori Kojima



Photo: Takeshi Hyakutou



お問い合わせ
札幌市中央区北1条西1丁目
札幌市民交流プラザ2階
TEL: 011-271-1955 (9:00-17:00)
地下鉄「大通」駅30番出口から
西2丁目地下歩道より直結
www.sapporo-community-plaza.jp/scarts.php



地球をかたづける成果展